## 平成24年度 環境教育の取組例

三重県教育委員会

生徒作品(古代紙に絵を描いたもの)

【取組例:中学校】

内 学校名 取 組 容 いなべ市立 <u>パピルス栽培</u>とパピルス紙づくり 藤原中学校 十数年前より、藤原の美化・環境保全活動を通して環境学習を進め、パピ ルスによる水質浄化実験等を行ってきました。現在では園芸部がその活動を 引き継ぎ、活動を継続しています。 6月初め、園芸部・生徒会環境美化実行委員の呼びかけに応えて集まった 生徒50名ほどで、寒い間屋内で育てているパピルスを屋外へ移植します。 2学期、成長したパピルスを原料とし古代紙を作成、3年生が美術の時間に 絵を描く活動を行います。藤原の自然を守っていこうとする思いを持たせる ことをねらいとして活動しています。 古代紙作り (パピルスの茎を薄く切る作業) パピルス栽培 移植(6月)

古代紙作り(薄く切ったパピルスを

重ね合わせる作業)

学校名

取 組 内 容

東員町立 東員第一中学校

## エコキャップ回収

昨年は約10万個のペットボトルキャップを集め、NPO法人、エコキャップ推進委員会(ECOCAP)に届けました。本年度の目標は12万個です。生徒会の福祉委員会で取り組んでいます。年に数回、学級回収日を設けて多く集まるよう呼びかけています。「職場の方にも協力してもらって」と、お母さん、お父さんが袋一杯のエコキャップを車で届けていただくこともあります。

プラスチックのリサイクル資源として再利用することでCO2 の発生を抑えることができ、また、この収益で世界の恵まれない子供たちにポリオワクチンなどを送ることができました。生徒たちはこの活動に対して関心をもっており、家庭の協力もいただいています。日常でできる小さなことで、長く続けられる活動となっています。

【各クラスの福祉委員 記念写真】



【エコキャップの積み込みと引き渡し





224	抉	A.
7	校	$\sim$

#### 取 組 内 容

# 紀北町立 赤羽中学校

## 校区をきれいにしよう

- ○熊野古道ツヅラト峠石畳・赤羽地区の清掃活動を行いました。
- ・赤羽中学校の生徒と教職員は志子小学校、赤羽小学校と合同で活動しました。
- ・志子地区…赤羽中学校と志子小学校と地元の「ツヅラト峠を守る会」の方々と協力し、石畳の清掃を行いました。小・中学生混合の4班に分かれ、それぞれ石畳の石を拾い、残った小さな石や枯葉を竹ほうき等できれいに掃いていく作業を行いました。
- ・赤羽地区…呼びかけで集まっていただいた地区の方々や赤羽小学校・赤羽中学校が協力し、4班に分かれ拾ったゴミを分別しながら別の班と出会う所まで作業を行いました。終了後は、大原の浜口卵自動販売所に全員集合し、小学生が作成した看板の設置を行った平成21年度、生徒会が「校内ゴミ箱なし」の取組を提唱して以来、継続して行っています。これはゴミの大半が、生徒自身がつくり出したもの(配布されたプリント類やティッシュなどの廃棄)である



という反省からきているものです。そこで、プリントの管理や持ち帰りの徹底、さらに余分なゴミを出さないことで、環境の美化を進めながら、併せて環境への負荷の軽減を目指しています。

生徒たちは、自分たちにできる「環境美化やエコ」への取組を意識しつつ、日々励んでいます。この取組は今年で5年目となり、「ゴミはなるだけ出さないように」という意識は着実に全校に根付いてきています。